



# きんえん

第**133**号

発行：平成25年6月14日

## 均 霈



○懐かしい風景シリーズ

ウッカガー（大川）

**主な内容**

一般質問.....	2～14P
大城一之 / 仲間政治 / 松田義政 / 伊芸 孝 / 吉野 潤	
外間慎仁 / 池原政文 / 与儀実栄 / 嘉数義光 / 大城政光	
安富信武 / 崎浜秀幸 / 仲間昌信	
平成25年第2回定例会議決結果 .....	15P
平成25年第1回臨時会議決結果・傍聴案内 .....	16P

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp>

平成25年第2回 定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



大城一之 議員

「町政運営の基本方針」について

「金武町情報化タウン構想」の具体的内容は

町長 情報通信技術を活用したまちづくりの調査・研究を行い、既存事業の充実や新規事業の導入を検討する

大城議員 ギンバル訓練場跡地利用計画の進捗状況について伺う。

儀武剛町長 地域医療施設、

について伺う。

町長 住民サービスの向上を図るため「金武町情報化タウン構想」を策定し、その中で教育、防災等で情報通信技術を活用したまちづくりの調査・研究を行い、既存事業の充実や新規事業の導入を検討する。

「心のふれあう健康福祉のまちづくり」について

町立保育所の一部民営化は

町長 保護者や地域の方々の意見や理解を得ながら一部民営化に取り組む

大城議員 町民全体の健康づくりの取り組みは。

町長 取り組みについては、うちなあぐちラジオ体操、月2回のノルディックウォーキングデイ、すこやかライフサポート事業、24時間無料電話相談を実施している。

大城議員 子ども支援課(仮

称)設置の取り組みは。

町長 平成23年度に子ども支援課設置検討委員会を設置し、保健福祉課と学校教育課の事務分掌について検討した結果、子どもに関する業務の一元化を指した子ども支援課を設置する事が提案されたが、国が進めている子ども子育て支援事業の影響を受けることから、動向を見て設置する時期を判断したい。

大城議員 町立保育所の一部民営化について伺う。

町長 民営化を行うことにより保育サービスと財政運営費等の助成が受けられることになる。民営化するためには、保護者や地域の方々の意見や理解を得ながら意見集約し、一部民営化に向けて取り組む。

町長 「水と緑の豊かな環境のまちづくり」について

町道中川30号線整備は

町長 平成27年度までに工事を完了する計画

大城議員 町道中川30号線道路整備について伺う。

町長 ギンバル訓練場跡地開発地域へのアクセス道路として整備を実施するもので、平成25年度に実施設計、平成26年度に用地買収、平成27年度までに工事を完了する計画です。

大城議員 金武地区国道部の集落排水事業管路工事について伺う。

町長 県道104号線入口付近から金武給油所付近まで平成22年度に工事完了しており、平成25年度については金武給油所付近から渡慶頭原いしじや市場付近まで管路工事を実施する。

その他の質問事項

○「豊かな活力ある産業のまちづくり」について  
○「まちづくりを推進するために」について



仲間 政治 議員

嘱託保育士の待遇改善  
について

改善の要求に応える用意  
があるか

町長 日額制から月額制へ  
移行したい

仲間議員 嘱託保育士の賃

金は、隣村と比較して低い  
と言われている。町長は、  
改善の要求に応える用意が  
あるか。

儀武剛町長 金武町の嘱託

保育士は、平成24年度に臨  
時的任用職員から嘱託員へ  
移行し、報酬は日額で支給  
している。宜野座村は嘱託  
員で月額報酬となっており、  
恩納村については平成25年  
度に委託職員から嘱託員へ  
移行して月額で支給するこ

とになっている。このよう  
な状況を踏まえて、保育士  
の勤務形態の特殊性を考慮  
した勤務日数をもとに、日  
額制から月額制へ移行した  
いと考えている。

仲間議員 嘱託保育士の確  
保は、予定どおり確保され  
ているか。

町長 通常保育の嘱託保  
育士34人、週休・年休対応  
10人、休息対応10人、一時  
保育対応2人、障がい児保  
育対応4人を必要とし、現  
在、有線放送、ハローワー  
ク等で募集を募っている。

仲間議員 嘱託保育士の占  
める割合はどうなっている  
か。

町長 金武保育所67%、  
並里保育所73%、浜田保育  
所70%、嘉芸保育所69%と  
なっている。

仲間議員 保育士が確保で  
きななかった場合、どういっ  
た問題が生じるか。

町長 待機児童が生じる

ことが懸念される。保育士  
不足が生じないよう努力す  
る。

仲間議員 嘱託保育士の有  
給休暇の増と、病休および  
子の看護休暇の確保、子の  
学校行事への参加を保障す  
べきと思うが。

町長 嘱託職員の休暇に  
ついては、年12日の有給休  
暇、忌引き、1日1時間の  
休息時間があります。病休  
や看護休暇等については、  
他の嘱託員も含め、類似市  
町村の状況をふまえ、平成  
25年度に対応策を示してい  
きたい。

仲間議員 年度内、年内に  
解決できる方向でできない  
か。

町長 何ができるのかと  
いうことも調査しないとい  
けない。その辺を行ったう  
えで平成25年度中にできる  
のであれば対応していきたい。

町民税の10%減税  
について

減収額を上回る行政改革  
の対応策は

町長 予算編成方針をもと  
に経費削減を行って  
いる

仲間議員 総務省より、減  
税をしている団体は起債す  
る際、条件を満たさなけれ  
ば起債借入を許可しないと  
いう要綱があると思うが、  
金武町の場合はどうなっ  
ているのか。減税による減収  
額を上回る行政改革が求め  
られていないか伺う。

町長 地方債同意基準の  
中で、普通税の税率が標準  
税率未満の団体については、  
「世代間の負担の公平への  
影響や地方税収の確保の状  
況等を勘案して、地方債を  
許可するものとする。世代  
間への負担の公平への影響  
については、減収額を上回  
る行政改革の取り組み等を

予定していること」とあり、  
行政改革の取り組み等を求  
められております。

仲間議員 その対応策は。

町長 毎年度作成する予  
算編成方針の中で対応して  
おり、その方針をもとに経  
費の削減を行っている。

仲間議員 具体的には。

宮里安秀企画課長 人件費、  
通勤手当、時間外勤務手当、  
需用費といったもの。

仲間議員 徴収率との関連  
があると思うが。

町長 地方税収の確保状  
況について当該団体の地方  
税の徴収率が全国の類似団  
体の地方税の徴収率を上回っ  
ているかを精査するという  
基準があります。

仲間議員 起債が認められ  
る条件に当てはまるか。

上原浩務課長 平成24年  
度については、県と協議し、  
今後の徴収率の状況を確認  
して許可がおりていること  
ろです。





伊 芸 孝 議員

町名義の柚山の管理について

無断使用はあるか

町 長

(シナダバル)  
志那田原1件、  
喜瀬武原1件

**伊芸議員** 町名義の柚山の管理をどのように行っているか。

**儀武剛町長**

柚山の管理については、各財産管理会等と連携して現場調査を実施し、状況確認を行っている。

**伊芸議員**

具体的にどのような管理になっているのか。  
**比嘉貴一総務課長** 財産管理会の事務局長や職員と一緒に現場を踏査し、そこに許可なく建物が建てられて

いるか、耕作があるかというようなチェックをする。

**伊芸議員** 無断使用しているところがあるか。

**町 長** 志那田原に1件、喜瀬武原に1件の無断使用がある。

**伊芸議員** 具体的には。

**総務課長** 中川区志那田原

で無断耕作等。喜瀬武原で農業施設がつけられているという状況です。

**伊芸議員** 中川区について、これはいつごろからか。

**総務課長** 把握したのは平成22年ですが、本人を呼んで確認して、復帰前ぐらいからそのような事をされていると聞いている。

**伊芸議員** 原因は何か。

**総務課長** 本人は、過去に役場から耕作してもらっているという許可をもらっているという事でしたが、その方は具体的な資料の提示はできていない。

**伊芸議員** 法的措置をとる

べきでは。

今、その準備をしているところで、口頭の話し合いではなく、内容証明等書面を通知した方がいいのではという事も含め弁護士と相談しながら対応していきたいと考えている。

**ギンバル訓練場跡地計画の現状について**

進捗は

町 長

医療施設等については平成26年度4月開業に向け取り組んでいる

**伊芸議員** 進捗はどうなっているか。

**町 長** 地域医療施設、ヘルスケアセンター、フィット

ニングセンター、海洋療

法りハビリセンターについては、今年度より建築工事を実施しており、8月には完成する予定です。平成25

年度は、医療機器や運動療

法機器などの備品の導入を計画しており、平成26年度4月の開業に向け取り組んでいる。

**森山朝男基地跡地推進課長**

ホテルについては5工区の設定をしており、1工区については来年度着工し、3年後のオープンを予定している。

**伊芸議員** ギンバルについての情報開示が遅れているような気がする。ちゃんとした情報をもとに、特集のようなものを組み正しく知らせるべきではないか。

**基地跡地推進課長** 進捗状況も含め、町の広報等で公表できるものについては公表していきたい。

**町 長** 広報と言わず号外のような形でもいいでしょう。そういった進捗状況を常に知らせるといいものもいかと思います。現在、見学させてくれと各種団体あるので、そういった事も持ちあわせながら開示していきたい。町民に広く知らせるような体制をとっていきたい。

**伊芸議員** ギンバル跡地のホテルの着工予定はいつごろか。

**伊芸議員** ギンバル跡地の

ホテルの着工予定はいつごろか。

**伊芸議員** ギンバル跡地の

ホテルの着工予定はいつごろか。

**伊芸議員** ギンバル跡地の

ホテルの着工予定はいつごろか。

**伊芸議員** ギンバル跡地の



ヘルスケアセンター  
(平成25年3月)



吉野 潤 議員

行政防災無線および地震津波防災計画 見直しについて

防災無線整備に向けた

取り組みは

町長 平成25年度に、防災無線の整備に向けた調査設計を行う

吉野議員 現在の情報提供のひとつとして、有線放送が活用されているが、加入率はどうなっているか。

儀武剛町長 各区における一般世帯の有線放送電話加入率は、中川区42.4%、並里区56.7%、金武区42.0%、伊芸区26.9%、屋嘉区21.1%、一般世帯全体で40.9%となっている。

吉野議員 加入率がだいぶ下がっていると思うが、その要因は。

比嘉貴一総務課長 有線放送を町が導入した際は、

まだNTTの固定電話さえ普及が乏しい状況の中で、電話機能があり、町のお知らせが聞けるという事で多くの世帯が有線放送に加入していた。いた経緯があります。その後、町の世帯数が増え、新しく世帯を分かれた方たちが加入していただけではない状況と、インターネット、携帯電話の普及により、有線放送に加入しただけではないと考える。

吉野議員 未加入世帯への緊急情報提供はどのようになっているか。

町長 町には有線放送電話未加入世帯や屋外にいる方へ緊急情報を提供できる有効なシステムがないため、緊急時には広報車両による巡回や携帯電話へいっせいで

町長 通知するエリアメールを使用して対応しており、

現在、災害に強い防災行政無線の整備に向け取り組んでいる。

吉野議員 県内の市町村防災無線は、平成24年現在、41市町村中33市町村で整備されているが、金武町は整備に向けた取り組みはないか。

町長 今年、8月に通信事業者により光ケーブルが整備されることに伴い、複数の通信手段を有し、双方向通信が可能なシステム構築を目指して平成25年度において防災無線の整備に向けた調査設計を行うとともに、屋外スピーカーを設置していく。また、総合的な機能を持つ防災システムを年次的に整備し、町内全域に防災情報が伝達できるよう取り組む。

吉野議員 スピーカーを設置するとあるが、どの地区

に何カ所設置する予定か。

吉野議員 役場に本部機器を設置し、それから計画に基づき設置場所、設置戸数の決定をする。予算と時間がかかるので、いっきに全機というわけではなく、年次的に分けて整備していきたい。

吉野議員 田畑で作業している人たちにいち早く連絡網を作っていたらいいと思うが、いつごろの予定か。

町長 防災無線の設置については、平成25年度に調査・設計の予算を計上しており、設置場所、設置個数、機種等が確定しましたら、平成25年度中に役場の中に本部機器を設置し、一部その屋外スピーカーの設置まで着手していきたい。

吉野議員 要援護者名簿の作成を行っているか。聞いているが、それに合わせた防災マップの作成計画は行われているか。

町長 各区各班の住民が災害時に迅速に避難できる

よう、避難経路や避難場所を示した防災マップの作成に取り組んでいる。今後は、自らの命は自ら守ることを目的に災害時要援護者の情報を各区各班と共有し、地域の方々が協力して避難できるよう、自主防災組織の結成を促進していく。

吉野議員 要援護者の名簿作成はどの程度進んでいるのか。町内には何人の要援護者がいるのか。

仲田博保健福祉課長 自分で自分の体を動かすことのできない方が全体で24人おり、低い地域を主体として班別にどこにどういった人がいるというような形で名簿の整理はされており、システム化して地図と名前が出てくるというようなマップ作成はされている。



外間 慎仁 議員

6次産業の振興について

道の駅構想の取り組みは

町長 特産品物産センター敷地内での整備を計画

外間議員 本町においての6次産業の認識を伺う。

儀武剛町長 生産・加工・販売を一貫して担え、農林水産物の付加価値をつけることで生産者等の所得向上につながる」と認識している。

外間議員 農商工連携の認識を伺う。

町長 生産者の生産物と、商工業者の加工技術等を連携することにより、新商品の開発や農林水産物の付加価値向上、相乗効果を促す

と認識している。

外間議員 どのような取り組みを行っているのか。

町長 6次産業化や農商工連携に意欲のある生産者や事業者に対して、補助制度の活用や、農協、商工会、町特産品加工センターとの連携により、加工・販売等の支援に努める。

外間議員 特産品の振興、取り組みについて、具体的にどのような取り組みがなされているか。

町長 特産品振興の取り組みについては、田芋では栽培面積の拡大、品質向上、加工用原料の供給体制の確立に取り組んでいる。マンガーでは、特産品としての販売を目指し、品質の高位標準化及び拠点産地化に向けた取り組みを行っている。

外間議員 道の駅構想の進捗状況と今後の取り組みは。

町長 去る平成20年3月定例議会において、国道金

武バイパスの開通のめどが明確でないため、道の駅の中核施設となる農産物直売所整備への附帯意見により整備時期を検討することと

していた。このような中、生産者からの声やバイパスの完成のめどがたってきたことから、特産品物産センター敷地内での整備を計画し、平成25年度は施設内容や運営方法について、生産者、農協、商工会、漁業協同組合等と協議していく。

商店街の活性化について

これからの取り組みは

町長 新規需要を誘導する仕組みを検討

外間議員 国道バイパス開通に伴う現329号線の交通量減に伴う影響は。

町長 既存商店街への影響は、通過型の購買需要の低下が予想される。

外間議員 対策は。

町長 地域に密着した魅力ある商店街の形成を促進するため、経営安定化や改善の指導強化、空き店舗対策を行うとともに、バイパスの通行者、基地跡地利用に伴う施設や観光拠点からの購買需要を誘導できる仕組み作りが必要と考える。

外間議員 新開地、ウシナー社交街の現状は。

町長 昨今の国内および県内経済の低迷の影響を受け、厳しい状況であると認識している。

外間議員 これからの取り組みは。

町長 事業者、商工会、社交飲食業組合と連携し、誘客効果の高いイベントの創意工夫や基地跡地利用に伴う新規需要を誘導する仕組みを検討していく。

農業の振興について

後継者育成の取り組みは

町長 栽培講習会などの技術支援等を行っている

外間議員 後継者育成の現状とこれからの取り組みは。

町長 農家子弟を後継者として育成するという面から、農業大学校や農業改良普及課の開設する技術講習や簿記講習への受講斡旋を行っている。町独自の取り組みとしては、栽培講習会などの技術支援、農業青年クラブの活動を通じた人脈づくりなどの支援を行っている。

外間議員 遊休農地、耕作放棄地の現状について伺う。

町長 平成24年7月調査時点で町内土地改良区内農地の45%が遊休農地となっている。



池原政文 議員

運動場ナイター照明設備の改修について

総合的に設備の改善を図る必要があるのでは

教育長 老朽箇所等も含めて調査を行い区と協議していく

池原議員 町立伊芸地区運動場ナイター照明設備は地元の経費をふたんして設置したようであり、30年以上が経過し、そのため設備等の老朽化により、維持管理に多大な経費が必要とのことでありますが、町として総合的に設備の改善を図る必要があるのではないかと

仲間一教育長 伊芸区運動場ナイター照明については、区長会において新たに設置

する場合は町が負担し、修繕や維持管理については、これまでどおり区で負担していく事と確認した。町としては、平成25年度に既存のナイター照明の老朽箇所等も含めて調査を行い、その調査結果を踏まえて区と協議していく。

池原議員 現場を見たことがあるか。

教育長 現場でナイター照明を見させていただいたが、27灯のうち6灯しかつかない状況があり、その水銀灯ひとつひとつに10キログラ

ム余りの安定器が約8メートルの位置についているけれども、去った台風で飛ばされたのなくなっており、大変危険な状況だとわかりました。

池原議員 グラウンド改修時に地元からナイター施設についても総合的に整備してくれと要請があったと思うが、その時点で点検し、総合的に改修していこうと考えがあつてしかるべきと思うが。

教育長 伊芸区の運動場のナイター設備については、今年度に入り山里区長から依頼がありました。これまで指定管理の協定書を交わしているが、そういった状況の中、修繕に関しては並里区民グラウンド、屋嘉区民グラウンド等々についてそれぞれの区が負担して修繕しているわけで、伊芸区に同じような状況という事でしたが、今回、野球場が西側から東側へ移つてこのナイター照明が機能していないという事もあり、そこらへんを調査してやっていきたい。



伊芸グラウンド (ナイター照明)

池原議員 伊芸地区は、地元で負担して設置し、維持管理、修繕も加えてやってきたという経緯がある。今回、伊芸区の経費をもってケーブルの取り換えをした。400万円近くかかっているそうですが、地元の区長としては、捻出に困っていると聞いている。町のほうで救済していくべきではと

教育長 ケーブルの破損を頼し直したという経緯は、先週聞きました。事前に調整があれば町のほうでいろんなメニュー、事業をつかって対応できたのかなという気がする。伊芸区のほうで業者に依頼し、修理してもらい、負担が大きいから行政のほうで何とか救済ということとは前の事例としてもありませんのでそういう措置はできないのではないかと



伊芸グラウンド





与儀実栄 議員

墓地問題について

新たな整備計画は

町長 土地所有者の意向を確認していく

与儀議員

住民生活と関わりが深いといっても過言ではない、墓地問題について

伺いたい。現在、宮城原霊園、伊芸シッチ霊園、屋嘉霊園の拡張整備あるいは、新たに場所の選定等整備計画はされているか。

儀武剛町長

本町において、新たな霊園整備計画はありませんが、平成23年4月に墓地行政に関する権限が県から町へ移譲されたことから、個人墓地の散在化を防

ぐため、各区において墓地区域の指定を予定していません。

これまで、各区の区長や行政委員の皆さんに区域指定について説明し、意見の集約を行ってきた。今後は、土地所有者の皆さんの意向を確認していきます。

与儀議員

シッチ霊園、屋嘉霊園は、新年度予算に永代使用料が計上されているが、宮城原霊園はされていない。墓をつくる場所はゼロということか。

金城健住民生活課長

宮城原霊園については、490基すべて許可済みで、空き



宮城原霊園

区画がないという状況です。

与儀議員

住民生活課長

町民から需要があった場合、対応策は考えているか。すべて許可されているが、現在、着工していない区画が9つあり、その9区画の皆さんに使用権の消滅になりますということでお知らせしております。去年も、その中で2件許可の返還というのがありましたので、この9件についても引き続き町のほうから通知していきます。

与儀議員

昨年、墓地が必要の方がおり、永代使用を申し込んだが、抽選に漏れたら場所が当たらないといった懸念と、年度内につくりたいという意向があり、個人有地を購入し墓地を建てたわけですが、町民に不利益な事を与えているものですか。その話は聞いていますか。

住民生活課長

昨年、空き

区画が少ない中、かなりの応募がありました。外れた方が多いという状況です。

与儀議員

宮里安秀企画課長

県道の喜瀬武原入り口のところに60年前から15基から16基ぐらい小さな墓地団地がある。県道がつけかえになった場合に、フェンスで囲われてしまったら管理ができないと懸念されている。その辺の状況わかりますか。

与儀議員

そこは軍用地にフェンスを張られたら困るということがある。その地域は今、フェンスが張られていなく、住宅地域からも離れていない所にある。その地域を墓地公園に整備すれば、町民の需要にたりうるのではないかと思うが。

住民生活課長

中川区、金武区の行政員と意見交換をしたときに、軍用地の話もたびたび出ました。軍用地については、対米軍、米政府、日本政府も絡んでくるので容易にすぐ答えが出るようなものではないと思っておりますが、今後、そのあたりも含めて検討していきたいと思っております。

町長

場所確保というのはとても難しい状況になっており、今後は、ひとりひとりに対応できるようなものをつくるのか、墓地の形態自体も研究しないといけないのかなと思っています。

与儀議員

そこは軍用地になっており、フェンスを張られたら困るということが



嘉数義光 議員

水産業について

専門指導員の配置は

町長 配置されていない

嘉数議員 つくり育てる事業とは具体的に何う。

儀武剛町長 稚魚放流、モズクや海ブドウ栽培などの

嘉数議員 養殖漁業がある。沖縄でつくり育てる事業の

先進地は。

町長 モズク栽培では、うるま市、南城市等。海ブ

ドウでは、恩納村等。車エビでは、久米島町、南城市等となっています。

嘉数議員 町は漁業の専門指導員を配置しているか。

町長 現在、専門指導員

について配置されていないが、県の水産業普及指導員の活用を図っていきたいと考えている。

嘉数議員 稚魚の放流について、予算額、どのような種類を計画しているのか。

町長 稚魚放流については、これまでタマン、シラヒゲウニを交互に放流しています。平成25年度は、シラヒゲウニを1万匹放流するための予算として、30万円を計上しています。

嘉数議員 成魚となって定置網に捕獲されているのか。

町長 もぐり漁や定置網で捕獲した魚について、稚魚放流したものかの確認はできない状況となっている。

嘉数議員 金武湾に関わる漁業組合の稚魚放流の実態は。

町長 宜野座漁協において、シラヒゲウニを平成22年度に1万匹、平成23年度

に2万9千匹、平成24年度に3万匹放流している。石川漁協においては、平成24年度にタマンを2千匹放流している。

町長 町がこれまで支援した平成13年度から平成20年度までの金武町特産品振興会への補助については、

金武町特産品物産センターと金武町研修施設の運営管理に係る人件費をはじめとする経費や特産品の加工販売等に活用されています。

嘉数議員 町内の特産品振興の数は。

町長 現在、各区の保存団体等で継承されて

特産品加工施設について

町特産品生産者の協力体制は。

町長 田芋、パイイヤ等農家の出荷協力がある

嘉数議員 これまで7年間におよび、年間500万円かけて商品開発した製品は活かされているか。

町長 町がこれまで支援した平成13年度から平成20年度までの金武町特産品振興会への補助については、

金武町特産品物産センターと金武町研修施設の運営管理に係る人件費をはじめとする経費や特産品の加工販売等に活用されています。

嘉数議員 町内の特産品振興の数は。

町長 現在、各区の保存団体等で継承されて

いる演目は約30演目となっています。

嘉数議員 本年度は南又島の映像記録とあるが、すべて完成まで何年予定しているか。

教育長 映像記録については、各区に伝わる伝統芸能の継承支援を目的に実施するもので、各区における演目の選定や記録の手法、実施計画等については各保存団体等の意見も聞きながら取り組んでいく予定であり、映像記録事業の完了まで5年間としています。

地域文化の振興について

先進地を参考にしたか

教育長 今後、参考にしながら取り組む

嘉数議員 町内の伝統芸能の数は。

町長 現在、各区の保存団体等で継承されて

いる演目は約30演目となっています。

嘉数議員 本年度は南又島の映像記録とあるが、すべて完成まで何年予定しているか。

教育長 映像記録については、各区に伝わる伝統芸能の継承支援を目的に実施するもので、各区における演目の選定や記録の手法、実施計画等については各保存団体等の意見も聞きながら取り組んでいく予定であり、映像記録事業の完了まで5年間としています。

嘉数議員 先進地を参考にしたか。

教育長 先進地については、県内では名護市などに取り組み事例があり、今後事業を進めるにあたり実施手法等について参考にしながら取り組んでいく。



大城 政光 議員

畜産振興について

3種混合ワクチンの補助は

町長 検討していきたい

大城議員 悪臭対策について伺う。

儀武剛町長 これまで、悪臭発生源となる畜舎の清掃、糞尿の貯留槽の適正管理を農家に指導するとともにEM散布による悪臭発生の抑制を図ってきた。平成25年度からは新たに、EM散布から飼料への悪臭対策材を混入する方法に改め、悪臭軽減に努める。

大城議員 養鶏、養豚のウインドレスでの畜産振興に

ついて伺う。

町長 本町での畜舎の新築・増築については、悪臭問題等を踏まえると、地域コンセンサスを得ることが必要不可欠となっております、慎重に検討しなければなりません。

大城議員 サーク、PRRS、豚丹毒ワクチン以外の3種混合ワクチンの補助について伺う。

町長 平成21年度から養豚農家の負担軽減のため、要望があった必要性の高いサーコ、PRRS、豚丹毒ワクチンの補助を行っている。今後もし引き続きワクチン補助を行うとともに、3種混合ワクチンの補助についても検討していきたい。

サーコ 豚サーコウイルス感染を原因とする豚の感染症  
PRRS 豚繁殖・呼吸障害症候群ウイルス感染によるブタの感染症

農業の振興について

欠株対策は

町長 講習会等指導を実施している

大城議員 農業生産性の向上に欠かせぬ土づくりについて伺う。

町長 農産物の生産性向上を図るため、肥料購入補助、液肥散布及び土壌分析による施肥指導等を実施してきた。引き続き有機肥料の有効活用を図ります。さらに、土づくりに機械による深耕作業等が重要なため、今年度新たにトラクターを導入したJAと連携をはかり豊かな土づくりを推進していく。

大城議員 欠株対策について伺う。

町長 講習会等、機会あるごとに指導を実施している。引き続き生産向上を図る。

るため生産者の自助努力と合わせて推進に努める。

認可外保育園について

町長 なお一層の支援が必要と思うが

大城議員 健康診断、教材費、米の現物支給、給食材料費など、認可外保育園に一層の支援が必要と思うが

町長 協議しながら判断していきたい

大城議員 健康診断、教材費、米の現物支給、給食材料費など、認可外保育園に一層の支援が必要と思うが

町長 すべての子ども達が分け隔てなく健やかに育つことができるよう、これまで認可外保育園と協議しながら支援策を講じてきた。

町長 町独自の支援として、職員健康診断、教材費、職員の研修費、園の行事費、衛生処理関係管理費、給食材料費、米の現物支給を行っており、今後も認可外保育園と協議をしながらどういった支援ができるか判断していきたい。

大城議員 教材費について、金武町に籍を有する者しか助成がないが、その根拠は。

仲田博保健福祉課長 給食材料費を含め、町内外の子ども達に対し1日当たり191円、支給しております。教材費については本町に住所を置いている児童のみ3千円支給している。

大城議員 等しく税金を納めている国民が、なぜ、市町村単位で差別されなければならないのか。

町長 町民は町税を払っており、町は町の範囲内、町が他市町村、全県的なことを見ることはできない。

町長 認可外に対する食べ物の支援といったものはある程度まかなえる体制をとっており、教材費に限っては負担していたということですが、その他の質問事項

○ギンバル開発について  
○飛砂防止対策について



安富信武 議員

平成25年度施政方針  
について

町立保育所民営化の状況は

町長 一部民営化に向けて  
取り組み

安富議員 新すこやか保育  
事業の目的は。

儀武剛町長 認可外保育施  
設に入所している児童の健

やかな発達・発育を促すと  
ともに認可外保育施設にお  
ける安全・衛生環境の向上  
を図り、入所児童の処遇向  
上を図る事を目的に実施し  
ている。

安富議員 実施方法につい  
て伺う。

町長 町としては、認可  
外保育園と協議をしながら

支援策として職員の健康診  
断、給食材料費など行って  
います。今後もどういった  
支援ができるのか判断して  
いきたい。

安富議員 町立保育所の民  
営化に向けた現在の状況は。

町長 町立保育所民営化  
検討委員会を立ち上げ、民

営化に関する財政調査、人  
事調査、民営化のあり方、  
国の動向調査について検討  
してきた。民営化するため

には、保護者や地域の方々  
の意見をくみ取る必要があ  
るので理解を得ながら意見  
を集約し、一部民営化に向  
けて取り組んでいきます。

安富議員 母子・父子家庭  
の生活安定のための研修会・

セミナー等、相談体制につ  
いて伺う。

町長 母子・父子家庭が  
自立した日常生活が営まれ

るよう、各関係機関と連携  
を図り、雇用条件に必要な  
資格取得に向けての研修派

学力向上対策について

B問題対策は

教育長 苦手領域を分析し、  
事後指導等を行って  
いる。

安富議員 平成24年12月に  
行われた沖縄県学力到達度

調査から下記について、各  
小学校、中学校で県平均レ  
ベルに達した科目は。

仲間一教育長 中川小学校  
では3年生の国語、算数B

問題、5年生の国語A問題

金武小学校では3年生の算  
数A問題。嘉芸小学校では

3年生の国語AとB問題、  
算数B問題。中学校では2  
年生の国語、数学が県平均

を超えています。

安富議員 指導方法は。

教育長 教師の授業力向上  
のため、全教師対象とした  
公開授業等を実施したこと  
により授業が改善され、学  
習内容の充実が図られてい  
る。

安富議員 男子生徒のレベ  
ルアップについて伺う。

教育長 日頃の努力や授業  
中の態度、生活習慣の改善

が必要と考え、学校での補  
習授業、サマースクールや  
家庭学習の習慣づけなどの  
強化に取り組んでいる。

安富議員 B問題対策につ  
いて伺う。

教育長 県到達度調査の結  
果から、児童生徒の苦手な

領域を分析し、自己克服に  
つながる宿題や過去問題へ  
の取り組みや事後指導等を  
行っています。

町道金武162号線  
について

危険個所の取り扱いは

町長 平成25年度に転落防  
止柵の設置を計画

安富議員 フクギ並木の設  
置の目的は。

町長 道路景観に配慮し、  
緑化等を目的に植栽を設置  
している。

安富議員 あちこち欠損し  
ているが。

宝正徳建設課長 ここ3年  
の台風で倒されたと考え、

設置に向けては平成25年度  
内でやりたいと、検討して  
いきたい。

安富議員 一部危険個所の  
取り扱いは。

町長 町道金武162号  
線終点付近に、道路と排水  
路に段差がある箇所があり、  
平成25年度に転落防止柵の  
設置を計画している。



崎浜 秀幸 議員

10%減税について

地方債への影響は

町長 地方債同意基準がある

崎浜議員 個人町民税が課税対象となる方は何人か。

その内訳は。

儀武剛町長 個人住民税の課税対象となる方は856

3人おります。減税額別の人数は、減税額3000円が606人。減税額3000円以上5千円未満が1660人。5千円以上1万円未満が1015人。1万円以上10万円未満が941人。10万円以上が6人となっ

ている。

崎浜議員 普通税率未満に

よる地方債への影響はないか。

町長 普通税の税率が

標準税率未満の団体については、「世代間の負担の公平への影響や地方税収の確保の状況等を勘案して、地方債を許可するものとする。

世代間への負担の公平への影響については、減収額を上回る行政改革の取り組み等を予定していること」という地方債同意基準がある。

崎浜議員 この政策による

行政改革の取り組みはどう

なっているか。

町長 町では10%減税

を目的とした行政改革の取り組みは行っておらず、これまでどおり簡素で効率的な行政運営を目指すため、毎年度作成する予算編成方針の中で人件費や物件費等を削減しています。

崎浜議員 人件費を削減さ

されたが、臨時的任用職員や委託職員も含まれているか。

宮里安秀企画課長 人件費に係るものは、賃金、嘱託、臨時、職員も含めて全体の中で削減しています。

崎浜議員 税率を類似団

体の平均以上にもっていか

なければならぬと言われ

ているが、金武町の税率

は何パーセントか。類似団

体の平均は。

上原浩税務課長 (平成25

年3月時点) 89.2%。平成

23年度で全国の類似団体

の平均は91.4%です。

崎浜議員 税収を行うため

に、金融機関の口座を差し

押さえると聞いたが。

については銀行調査等を行い、

差し押さえを執行していく。

崎浜議員 この政策の正当

性は。

町長 起債や、基準の話

があるが、これは減税した

後に国が方針を決めたもの

です。そんな中において地

方自治体において、町は町

の独自の打ち出し、地方は

地方のやり方があり、チャ

レンジしてもいいのではな

いかというところでこれに

臨んでいるつもりです。

崎浜議員 この10%減税は、

今後、やめる方向でやるべ

防衛施設周辺の

生活環境の整備等に

関する法律について

活用状況は

町長 道路整備事業、排水路整備事業、マイク

ロバスの購入等

環境整備法の一

部改正により、ソフト事業

にも活用できるようになり

ましたが、金武町での活用

状況はどうか伺う。

町長 これまで、特定防

衛施設周辺整備調整交付金

につきました。ハード事

業として主に道路整備事業、排水路整備事業、マイク



仲間昌信 議員

教育課程特例校制度  
について

制度を活用するべきでは

教育長

今後検討していく

仲間議員

人材育成を唱えている金武町が、子ども達に対する歴史認識についてどのように教育しているのか伺います。学校の現状はどのように取り組みされているか。

仲間一教育長

小学校では、伝統行事や芸能、海外移住した歴史などについて学習しています。中学校では、身近な地域の歴史と文化や沖縄戦、金武町の偉人や移民等について学習している。

仲間議員

制度を活用して子ども達が卒業し、就職や進学するにしても沖縄県や金武町の出身として誇れるように「琉球の歴史」を正しく教えられるよう取り組みべきと考えるが。

教育長

琉球の歴史や地域の伝統芸能などを学ぶことは、金武町民として沖縄県民としての誇りをもたせるとともに、国際的にも活躍できる人材を育成するため重要と考える。教育課程特例校制度の活用について、今後検討していく。

仲間議員

町長部局にあっては教育長と連携し、財政上支援できるか伺う。

儀武剛町長

過去に町史編さんを担当しており、歴史の重要性というのは認識している。新たな提案があるようであれば、町としてもできる限りの支援をしていきたい。

子ども達の保育所問題  
について

嘱託保育士の待遇改善は

町長

日額制から月額制へ移行したいと考えている

仲間議員

現在の保育所の現状は。

町長

4カ所で総定員284人、通常保育のほか増大する保育需要に対応するため、一時預かり保育、障がい児保育サービスが行われています。また、待機児童の解消を図る目的で保育定員の弾力化に積極的に取り組み約334人近くの入所措置を講じている。

仲間議員

今後の課題は。

町長

入所児童が増えたことによる保育士の確保、保育環境の改善、民営化移行等が課題となっている。

仲間議員

子ども達が健やかに育つためにも、保育士

免許を保持する保育士の報酬の待遇改善をどうあるべきか。

町長

金武町の嘱託保育士は、平成24年度に臨時的任用職員から嘱託員へ移行し、報酬は日額で支給している。保育士の勤務形態の特殊性を考慮した勤務日数をもとに、日額制から月額制へ移行したいと考えている。

また、嘱託職員の休暇については、年12日の有給休暇、忌引き、1日1時間の休憩時間があります。

病休や看護休暇等については、他の嘱託員も含め、類似市町村の状況をふまえ、平成25年度に対応策を示したい。

仲間議員

現在の保育所の12.1%という異常な狭隘状態をどう思うか。

町長

現在の町立保育所は、待機児童の解消を図る目的で嘱託保育員、保育士

を増員し、国の示す職員配置基準にもとつき児童数に応じた職員の配置を行い、全体での入所率で120%程度受け入れを行っている状況です。児童への適正な保育環境を確保するためにも認可化を促進し、環境改善が必要と考える。

仲間議員

認定保育所の促進や保育所の新設を行うべきと考えるが。

町長

町では、認可移行について認可外保育園との意見交換を定期的におこなっており、その中で移行による法人格の取得に関することや、保育所の設置認可に関する説明会を行ってきた。しかし、国の資格要件等の変更等により法人取得の遅れが認可移行に至っていない要因となっており、町と関する手続等について積極的に連携を図りながら対応していきたい。

## 平成25年 第2回 定例会

平成25年第2回定例会を、3月5日から3月22日までの日程で開催した。  
 今定例会は、平成25年度各会計予算や条例の一部改正などの議案が上程され、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、審議を行いました。  
 議決結果は下記のとおりとなっております。

### 平成25年第2回金武町議会定例会附議案件処理結果

件名	議決結果	件名	議決結果
平成25年度金武町一般会計予算	原案可決 (賛成多数)	金武町財政調整基金の処分について	原案可決 (全会一致)
平成25年度金武町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)	平成25年度金武町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)
平成25年度金武町有線放送電話事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)	金武町有線放送電話事業財政調整基金の処分について	原案可決 (全会一致)
平成25年度金武町水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)	平成25年度金武町屋嘉地区簡易水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
金武町職員の給与に関する条例及び金武町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	金武町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町議会議務活動費の交付に関する条例	原案可決 (賛成多数)	平成24年度金武町一般会計補正予算(第5号)	原案可決 (賛成多数)
平成24年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (賛成多数)	金武町国民健康保険事業財政調整基金の処分について	原案可決 (賛成多数)
平成24年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)	平成24年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (賛成多数)
金武町現行の条例の用語等の整備に関する特別措置条例の制定について	原案可決 (全会一致)	金武町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	原案可決 (全会一致)
金武町霊園設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	金武町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町営住宅の整備に関する基準を定める条例の制定について	原案可決 (全会一致)	金武町道路の構造の技術的基準等を定める条例の制定について	原案可決 (全会一致)
金武町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)	金武町水道施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決 (賛成多数)
金武町公の施設の指定管理者の指定について(ネイチャーみらい館、億首川プロムナード)	原案可決 (全会一致)	沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決 (全会一致)
沖縄県介護保険広域連合規約の変更について	原案可決 (全会一致)	工事請負契約締結について(金武町ベースボールスタジアム観覧席屋根建設工事)	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について(並里・金武地区農業集落排水処理施設建設工事(機械・電気))	原案可決 (全会一致)	町指定ゴミ袋の値下げとスモールサイズの新設について(要請)	一部採択

## 平成25年 第1回 臨時会

平成25年第1回臨時会を、2月18日に開催した。  
 平成24年度金武町一般会計補正予算や条例・規則の一部改正などの審議を行いました。  
 また、2月14日にキャンプ・ハンセン内で発生した山火事に対する抗議決議を可決した。  
 議決結果は下記のとおりとなっております。

### 平成25年第1回金武町議会臨時会附議案件処理結果

件名	議決結果	件名	議決結果
平成24年度金武町一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)	金武町財政調整基金の処分について	原案可決 (全会一致)
金武町議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決 (全会一致)	金武町議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決 (全会一致)
キャンプ・ハンセン内における山火事に対する意見書	可決	キャンプ・ハンセン内における山火事に対する抗議決議	可決

### キャンプ・ハンセン内における山火事に対する抗議決議

去る2月14日に、キャンプ・ハンセン内レンジ2付近にて米軍実弾演習に起因した山火事は、米軍が正式に鎮火宣言を行った翌朝の7時まで、長時間にわたって燃え続け、自然環境を破壊し、多くの町民に不安を与えた。

火災はふもとから山の頂上付近まで延焼し、沖縄県民の怨嗟の的となっているMV-22オスプレイによる消火活動は、同機による騒音被害はもとより、民間地域に墜落するのではないかと、多大なる恐怖感を住民に与えた。

火災がおこる度に、金武町議会は抗議を繰り返してきたが、何ら改善のきざしが見られず、怒り千万である。真に実効性のある解決策を早急に提示して、町民の安寧な生活を保障すべきである。

よって、金武町議会は、自然環境及び町民の生命・財産を守る立場から、下記事項が、速やかに実現されるよう断固要求する。

#### 記

1. 火災につながる全ての実弾射撃訓練を中止せよ

平成25年2月18日  
 沖縄県金武町議会

宛先  
 在日米国大使  
 在沖米国総領事

## 傍聴案内

議会を傍聴してみませんか。

**6月定例会は、6月19日(水)開会**  
**を予定しております。**

日程は変更になる場合があります。決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

詳細につきましては、議会事務局へお問い合わせください。



金武町議会事務局

有線放送 8-2292

NTT 098-968-2292

FAX 098-968-6274